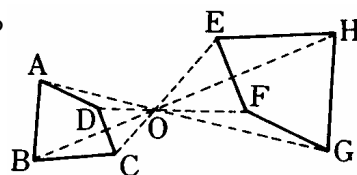


【】 図形の拡大と縮小

[問題]

次の図は、相似の位置にある2つの四角形を示したものである

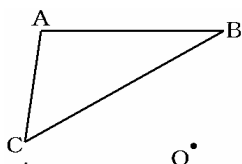
- (1) 相似の中心はどこか。
- (2) 頂点Cに対応する頂点をいえ。
- (3) 辺ABに対応する辺をいえ。
- (4) 記号を用いて、相似の関係を表せ。



[解答](1)点O (2)点E (3)辺GH (4)四角形ABCD 四角形GHEF

[問題]

次の図で、点Oを相似の中心として、ABCと相似の位置にあり、ABCをもとにしたときの相似比が 1 : 2 である DEFをかけ。

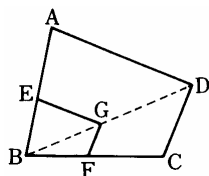


[解答] 略

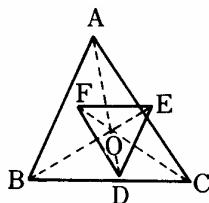
[問題]

次の図は、それぞれ相似の位置にある2つの図形を示したものである。相似の中心を答え、記号を用いて相似の関係を表せ。

(1)



(2)



[解答](1)相似の中心B，四角形AB

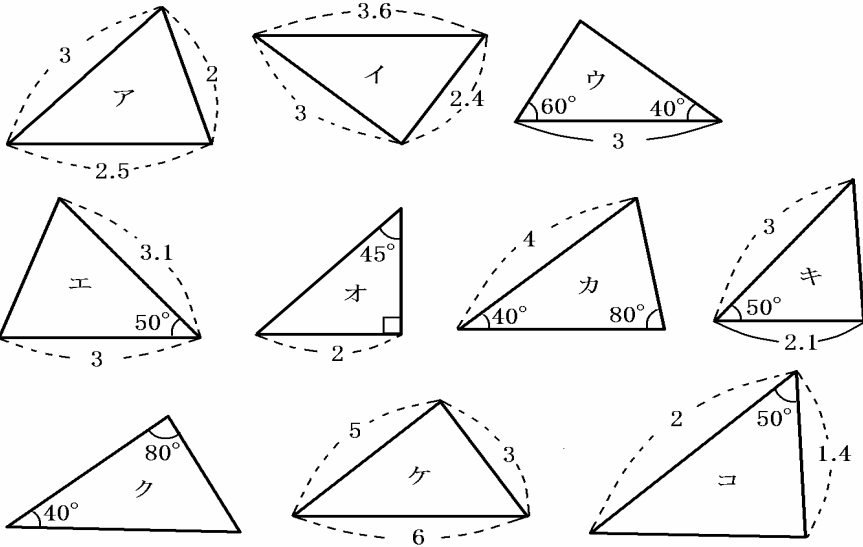
CD 四角形EBFG

(2)相似の中心O，ABC DEF

【】相似条件

[問題]

次の図の中から相似な三角形の組をすべて記号で選べ。また、その相似条件を答えよ。

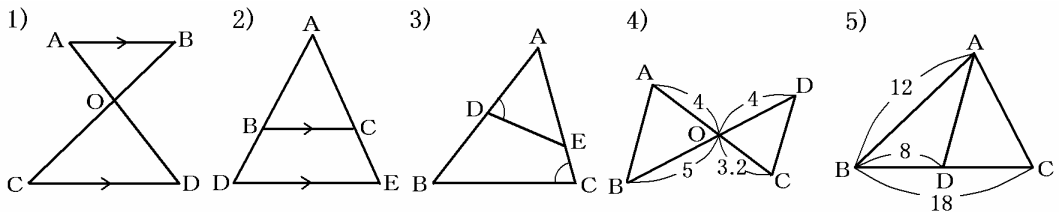


[解答]

ア, イ : 3組の辺の比が等しい ウ, カ, ク : 2組の角がそれぞれ等しい
 キ, コ : 2組の辺が等しく, そのはさむ角が等しい

[問題]

次の各図において, 相似な三角形は何と何か。また, その相似条件は何か。



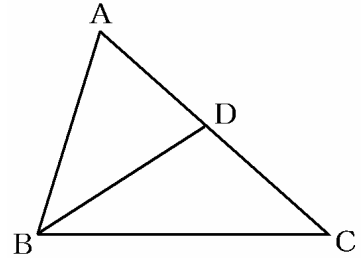
[解答]

- 1) AOBと DOC : 2組の角がそれぞれ等しい
- 2) ABCと ADE : 2組の角がそれぞれ等しい
- 3) ADEと ACB : 2組の角がそれぞれ等しい
- 4) ABOと CDO : 2組の辺の比が等しく, その間の角が等しい
- 5) ABCと DBA : 2組の辺の比が等しく, その間の角が等しい

【】相似の証明（2組の辺の比が等しく，その間の角が等しい）

[問題]

次の図において， $AB = 6\text{cm}$ ， $AC = 9\text{cm}$ ， $AD = 4\text{cm}$ であるとき， $\triangle ABC$ と $\triangle ADB$ が相似になることを証明せよ。



[解答]

$\triangle ABC$ と $\triangle ADB$ において

Aは共通・・・

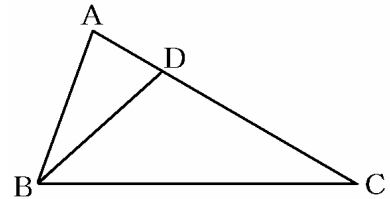
仮定から $AB : AC = AD : AB = 2 : 3$ ・・・

，より2組の辺の比が等しく，そのはさむ角が等しいから $\triangle ABC \sim \triangle ADB$

[問題]

次の図で， $AB = 4\text{cm}$ ， $AC = 8\text{cm}$ ， $AD = 2\text{cm}$ である。

$\triangle ABC$ と $\triangle ADB$ は相似になることを証明せよ。



[解答]

$\triangle ABC$ と $\triangle ADB$ において

Aは共通・・・

仮定から $AC : AB = AB : AD = 2 : 1$ ・・・

，より2組の辺の比が等しく，そのはさむ角が等しいから $\triangle ABC \sim \triangle ADB$

[問題]

右の図で， $AO = 2CO$ ， $DO = 2BO$ のとき， $\triangle AOD$ と $\triangle COB$ は相似である。このことを証明せよ。

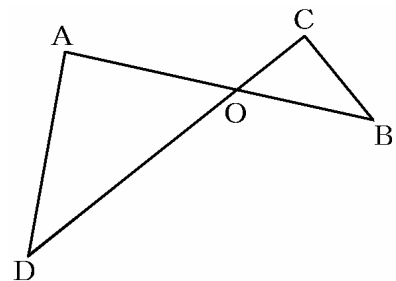
[解答]

$\triangle AOD$ と $\triangle COB$ において

対頂角は等しいので $\angle AOD = \angle COB$ ・・・

仮定から $AO : CO = DO : BO = 2 : 1$ ・・・

，より2組の辺の比が等しく，そのはさむ角が等しいから $\triangle AOD \sim \triangle COB$



【】相似の証明（2組の角が等しい：共通角）

[問題]

次の図において、 $AD = 4\text{cm}$ 、 $DB = 6\text{cm}$ 、 $AE = 5\text{cm}$ 、 $ABC = AED$ であるとき、

- (1) ABC と AED が相似であることを証明せよ。
- (2) EC の長さを求めよ。

[解答]

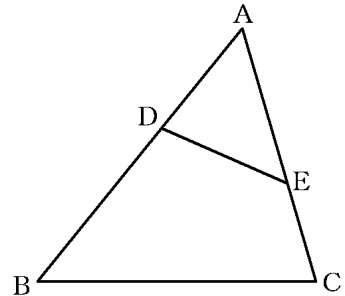
- (1) ABC と AED において

A は共通・・・

仮定から $ABC = AED$ ・・・

、より2組の角がそれぞれ等しいので $ABC \sim AED$

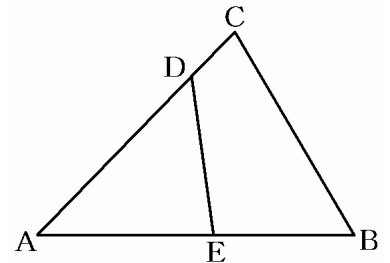
- (2) 3cm



[問題]

次の図で、 $AC = 6\text{cm}$ 、 $AB = 7\text{cm}$ 、 $BC = 5\text{cm}$ 、 $BE = 3\text{cm}$ 、 $ACB = AED$ である。DEの長さを求めよ。

[解答] $\frac{10}{3}\text{cm}$



[問題]

次の図で、 $CAD = CBE$ 、 $AC = 12\text{cm}$ 、 $AD = 9\text{cm}$ 、 $BC = 10\text{cm}$ のとき、

- 1) ACD と BCE が相似であることを証明せよ。
- 2) BE の長さを求めよ。

[解答]

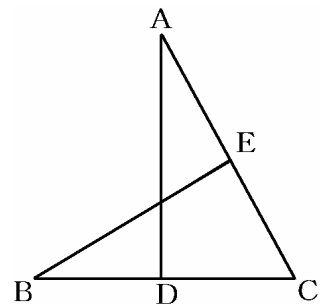
- 1) ACD と BCE において

C は共通・・・

仮定から $CAD = CBE$ ・・・

、より2組の角がそれぞれ等しいので $ACD \sim BCE$

- 2) 7.5cm

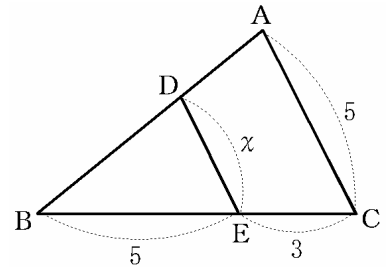


【】相似の証明（2組の角が等しい：平行）

[問題]

次の図で、ACとDEが平行のとき、

- (1) ABCと DBEが相似であることを証明せよ。
- (2) 線分xの長さを求めよ。



[解答]

- (1) ABCと DBEにおいて
Bは共通・・・

仮定よりACとDEが平行なので $\angle BAC = \angle BDE$ ・・・

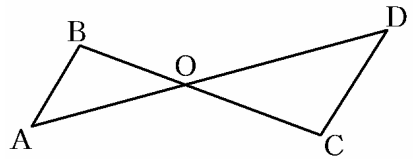
, より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABC \sim \triangle DBE$

- (2) $\frac{25}{8}$

[問題]

次の図において、ABとCDは平行で、 $AB = 6\text{cm}$,
 $AO = 9\text{cm}$, $BO = 5\text{cm}$, $CO = 8\text{cm}$ である。

- (1) ABOと DCOが相似であることを証明せよ。
- (2) DOとCDの長さをそれぞれ求めよ。



[解答]

- (1) ABOと DCOにおいて

仮定よりABとCDが平行なので $\angle ABO = \angle DCO$, $\angle BAO = \angle CDO$

2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABO \sim \triangle DCO$

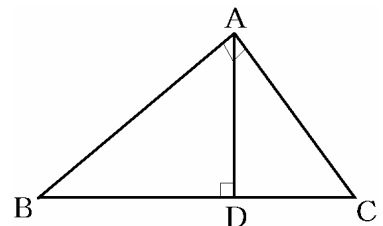
- (2) $DO : 14.4\text{cm}$, $CD : 9.6\text{cm}$

【】相似の証明（2組の角が等しい：直角三角形）

[問題]

直角三角形の頂点Aから辺BCに垂線ADをひく。

- (1) ABCと DBAが相似になることを証明せよ。
- (2) ABDと CADが相似になることを証明せよ。
- (3) $AB = 4\text{cm}$, $AC = 3\text{cm}$, $BC = 5\text{cm}$ のとき、BDの長さを求めよ。



[解答]

(1) ABCと DBAにおいて, Bは共通...

仮定より $\angle BAC = \angle BDA = 90^\circ \dots$

, より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABC \sim \triangle DBA$

(2) ABDと CADにおいて

仮定より $\angle ADB = \angle CDA = 90^\circ \dots$

$\angle ABD + \angle BAD = 90^\circ$, $\angle CAD + \angle BAD = 90^\circ$ なので

$\angle ABD = \angle CAD \dots$

, より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABD \sim \triangle CAD$

(3) 3.2cm

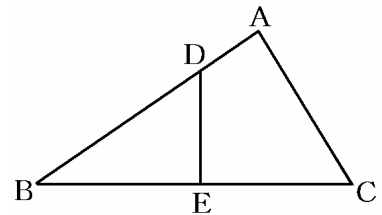
[問題]

Aが直角の直角三角形ABCがある。BCの中点EからBCに対して垂線をひき, ABとの交点をDとする。

AB = 16cm, AC = 12cm, BC = 20cmとするとき,

(1) $\triangle ABC$ と $\triangle EBD$ が相似であることを証明せよ。

(2) DEの長さを求めよ。



[解答]

(1) $\triangle ABC$ と $\triangle EBD$ において

Bは共通...

仮定より $\angle BAC = \angle BED = 90^\circ \dots$

, より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABC \sim \triangle EBD$

(2) 7.5cm

[問題]

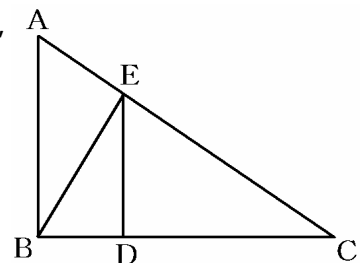
次の図で, $\angle ABC = \angle BEC = \angle EDC = 90^\circ$ とするとき,

$\triangle ABE$ と $\triangle BED$ が相似になることを証明せよ。

[解答]

$\triangle ABE$ と $\triangle BED$ において

仮定より $\angle AEB = \angle BDE = 90^\circ \dots$



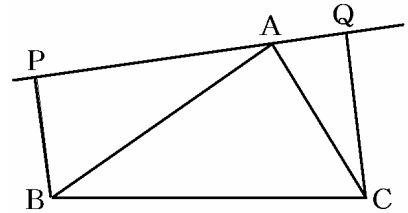
$\angle BAE + \angle ABE = 90^\circ$ $\angle EBD + \angle ABE = 90^\circ$ なので

$\angle BAE = \angle EBD \dots$

, より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABE \sim \triangle BED$

[問題]

Aが直角の直角三角形ABCの頂点Aを通る直線に,
B, Cからそれぞれ垂線BP, CQをひく。このとき,
 $\triangle ABP$ と $\triangle CAQ$ が相似になることを証明せよ。



[解答]

$\triangle ABP$ と $\triangle CAQ$ において

仮定より $\angle APB = \angle CQA = 90^\circ \dots$

$\angle BAC = 90^\circ$ なので $\angle BAP + \angle CAQ = 90^\circ$

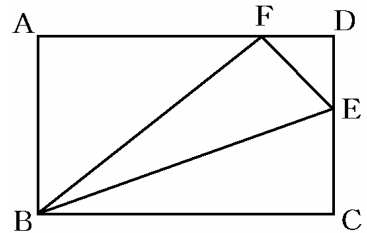
また $\angle BAP + \angle ABP = 90^\circ$

$\angle ABP = \angle CAQ \dots$

, より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABP \sim \triangle CAQ$

[問題]

長方形ABCDのCD上にEをとり, BEを折り目にしてC
がAD上にくるように折り返した。この点をFとするとき,
 $\triangle ABF$ と $\triangle DFE$ が相似になることを証明せよ。



[解答]

$\triangle ABF$ と $\triangle DFE$ において

$\angle BAF = \angle FDE = 90^\circ \dots$

FとCは対応しているの $\angle BFE = 90^\circ$

$\angle AFB + \angle EFD = 90^\circ$

また $\angle AFB + \angle FBA = 90^\circ$

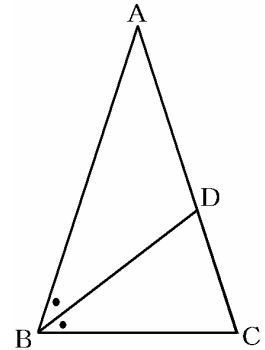
よって $\angle FBA = \angle EFD \dots$

, より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABF \sim \triangle DFE$

【】相似の証明（特殊な二等辺三角形）

[問題]

次の図のように、 $\angle A = 36^\circ$ 、 $AB = AC$ の二等辺三角形ABCがあり、 $\angle B$ の二等分線をBDとする。このとき、 $\triangle ABC$ は $\triangle BDC$ と相似となることを証明せよ。

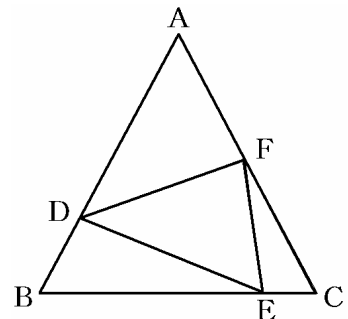


[解答]

ABCと BDCにおいて
 仮定より $AB = AC$ なので $\angle ABC = \angle ACB$
 また $\angle A = 36^\circ$ なので $\angle ABC = \angle ACB = 72^\circ$
 仮定よりBDは $\angle B$ の二等分線なので $\angle CBD = 36^\circ$
 $\angle BAC = \angle DBC \dots$
 $\angle C$ は共通 \dots
 \therefore より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABC \sim \triangle BDC$

[問題]

次の図は、正三角形ABC上のDFを折り目として頂点AがEの位置にくるように折った状態を示している。 $\triangle DBE$ と $\triangle ECF$ が相似になることを証明せよ。



[解答]

$\triangle DBE$ と $\triangle ECF$ において
 $\triangle ABC$ は正三角形なので $\angle B = \angle C = 60^\circ \dots$
 $\angle BED + \angle CEF = 180^\circ - \angle DEF = 180^\circ - 60^\circ = 120^\circ$
 $\angle BED + \angle BDE = 180^\circ - \angle B = 120^\circ$
 $\angle BDE = \angle CEF \dots$
 \therefore より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle DBE \sim \triangle ECF$

[問題]

次の図で、 ABC は、1辺の長さが9cmの正三角形である。 $BP = 3\text{cm}$ 、 $\angle APQ = 60^\circ$ のとき、

- (1) $\triangle ABP$ と $\triangle PCQ$ が相似になることを証明せよ。
- (2) AQ の長さを求めよ。

[解答]

- (1) $\triangle ABP$ と $\triangle PCQ$ において

仮定より $\angle ABP = \angle PCQ = 60^\circ \dots$

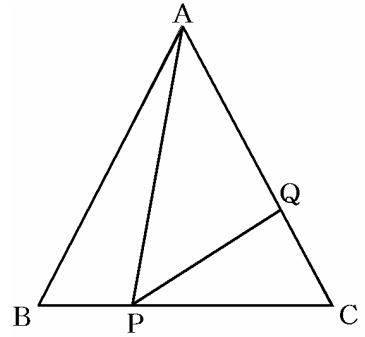
$$\angle APQ = 60^\circ \text{なので } \angle APB + \angle CPQ = 180^\circ - 60^\circ = 120^\circ$$

$$\angle C = 60^\circ \text{なので } \angle PQC + \angle CPQ = 180^\circ - 60^\circ = 120^\circ$$

$$\angle APB = \angle PQC \dots$$

、より2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABP \sim \triangle PCQ$

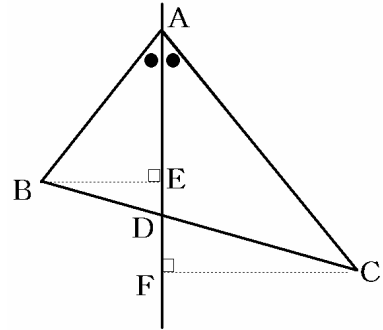
- (2) 7cm



【】相似の証明（角の二等分）

[問題]

下の図の $\triangle ABC$ において、 $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とすると、 $AB : AC = BD : CD$ であることを次の図を使って証明せよ。



[解答]

$\triangle ABE$ と $\triangle ACF$ において

仮定より $\angle BAE = \angle CAF$, $\angle AEB = \angle AFC = 90^\circ$

2組の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle ABE \sim \triangle ACF$

$$AB : AC = BE : CF \dots$$

次に、 $\triangle BDE$ と $\triangle CDF$ において

対頂角は等しいので $\angle BDE = \angle CDF$

$$\angle BED = \angle CFD = 90^\circ$$

2組の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle BDE \sim \triangle CDF$

$$BE : CF = BD : CD \dots$$

よって、より $AB : AC = BD : CD$

[問題]

$\triangle ABC$ の $\angle A$ の二等分線と辺 BC の交わる点を D とすると、 $AB : AC = BD : CD$ となることを次の図を使って証明せよ。

ただし、 B, A, E は一直線上にあり、 $AE = AC$ とする。

[解答]

$AC = AE$ なので $\angle ACE = \angle AEC$

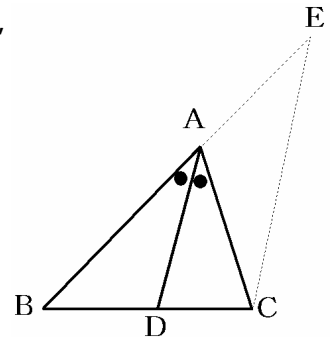
また、三角形の2つの内角の和は他の外角に等しいので、

$$2 \angle ACE = \angle ACE + \angle AEC = \angle BAC = 2 \angle CAD$$

$\angle ACE = \angle CAD$ となって、錯角が等しいので $AD \parallel EC$

平行線の性質より、 $AB : AE = BD : CD$

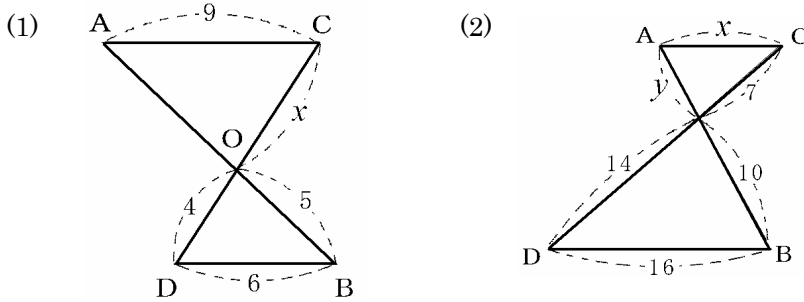
仮定より $AE = AC$ なので、 $AB : AC = BD : CD$



【】 平行線の性質（基本）

[問題]

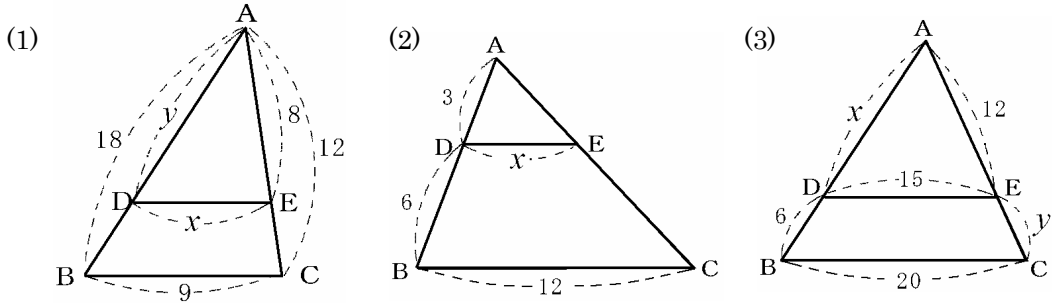
次のそれぞれの図で，ACとBDは平行である。 x ， y を求めよ。



[解答] (1) $x = 6$ (2) $x = 8$ ， $y = 5$

[問題]

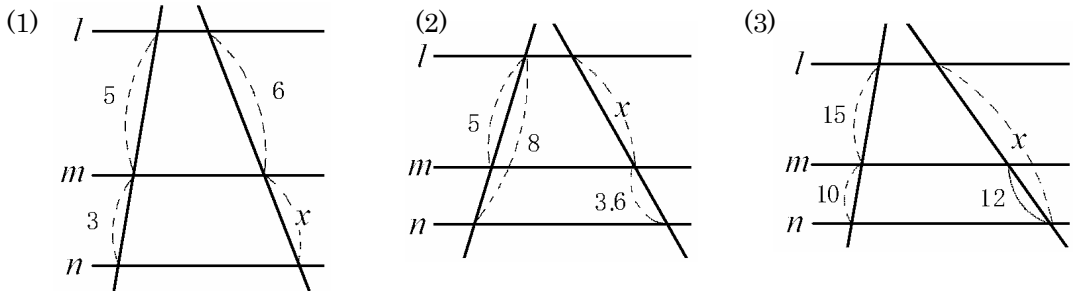
次のそれぞれの図で，DEとBCは平行である。 x ， y を求めよ。



[解答] (1) $x = 6$ ， $y = 12$ (2) $x = 4$ (3) $x = 18$ ， $y = 4$

[問題]

l ， m ， n が平行であるとき， x の値を求めよ。

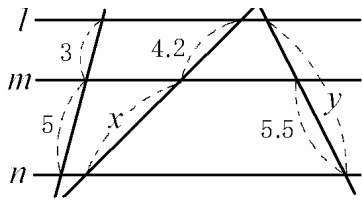


[解答] (1) $x = 3.6$ (2) $x = 6$ (3) $x = 30$

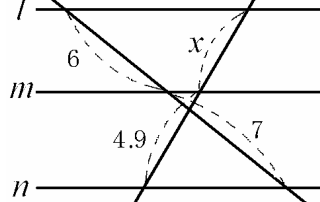
[問題]

l, m, n が平行であるとき, x, y の値を求めよ。

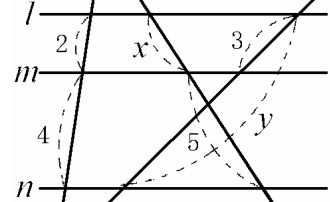
(1)



(2)



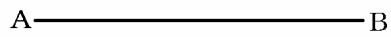
(3)



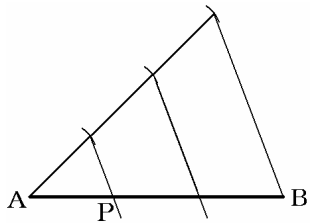
[解答] 1) $x = 7, y = 8.8$ 2) $x = 4.2$ 3) $x = 2.5, y = 9$

[問題]

線分ABを1 : 2の比に分ける点Pを作図により求めよ。



[解答]

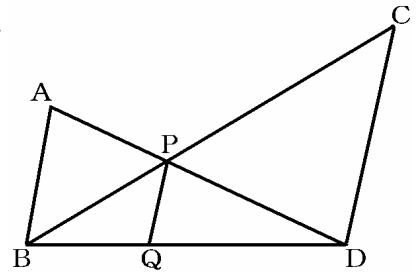


【】平行線の性質（三角形）

[問題]

右の図で、点Pは線分ADとBCの交点であり、線分AB、PQ、CDは平行である。AB = 8cm、CD = 12cmのとき、線分PQの長さを求めよ。

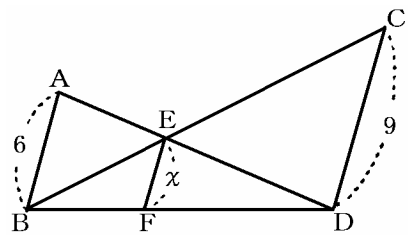
[解答] $\frac{24}{5}$ cm



[問題]

次の図でAB、CD、EFが平行であるとき、xの値を求めよ。

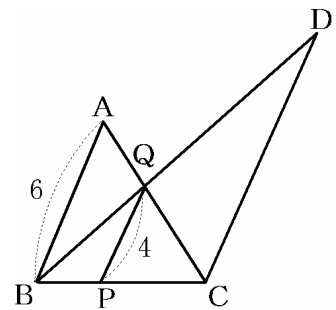
[解答] $x = \frac{18}{5}$ cm



[問題]

次の図で、AB、QP、CDが平行であるとき、CDの長さを求めよ。

[解答] 12

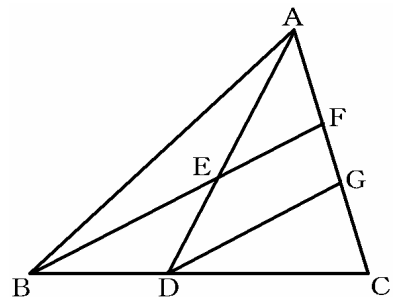


[問題]

次の図で、BD : DC = 2 : 3、AE : ED = 5 : 3、BF // DGであるとき、FG : ACの値を求めなさい。

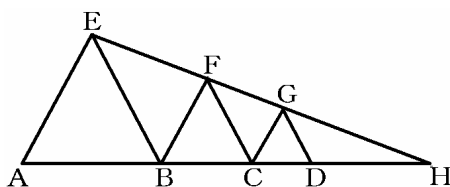
[解答]

FG : AC = 6 : 25



[問題]

次の図で、4点A, B, C, Dは一直線上にあり、
ABE, BCF, CDGはそれぞれAB, BC, CD
を1辺とする正三角形である。また、3点E, F, G
は一直線上にあり、Hは直線ABと直線EFとの交点
である。AE = 6cm, AH = 18cmのとき、線分CGの
長さを求めよ。



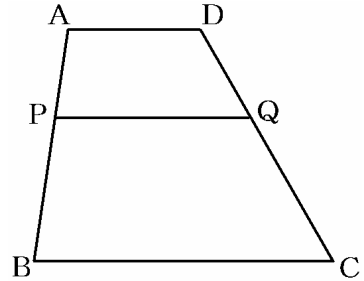
[解答] $CG = \frac{8}{3}$ cm

【】平行線の性質（台形）

[問題]

次の図で、四角形ABCDはADとBCが平行である台形である。また、点P、Qはそれぞれ辺AB、CD上の点で、PQとADは平行である。AD = 8cm、BC = 18cm、AP : AB = 2 : 5 のとき、PQの長さを求めよ。

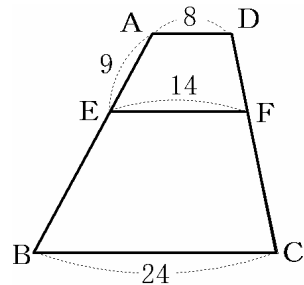
[解答]12cm



[問題]

次の図で、四角形ABCDはADとBCが平行である台形である。また、点E、Fはそれぞれ辺AB、CD上の点で、EFとADは平行である。BEの長さを求めよ。

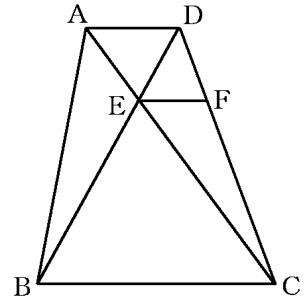
[解答]15



[問題]

次の図のような、AD = 2cm、BC = 5cm、ADとBCが平行である台形ABCDにおいて、対角線の交点Eから、辺BCに平行な直線を引き、CDとの交点をFとしたとき、EFの長さは何cmか。

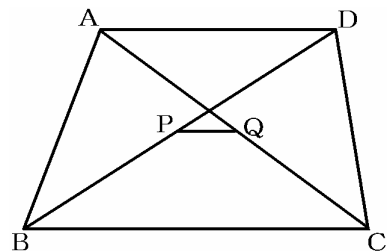
[解答] $\frac{10}{7}$ cm



[問題]

右の図において、四角形ABCDはAD // BC、AD < BCの台形で、対角線BD、ACの中点をそれぞれP、Qとする。BC = x、AD = yとして、PQの長さをx、yを用いた式で表せ。

[解答] $\frac{1}{2}x - \frac{1}{2}y$

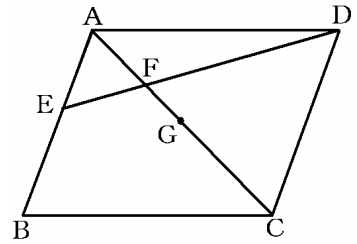


【】 平行線の性質（平行四辺形）

[問題]

次の図のように、平行四辺形ABCDがあり、辺ABを2：3に分ける点をE、線分DEと対角線ACの交点をF、対角線ACの中点をGとする。このとき、AF：FGを最も簡単な整数の比で答えよ。

[解答] AF：FG = 4：3



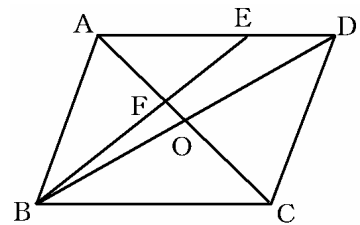
[問題]

次の図で、四角形ABCDは平行四辺形であり、 $AE：ED = 3：2$ である。このとき、次の比を最も簡単な整数の比で表せ。

(1) AF：FC

(2) FO：OC

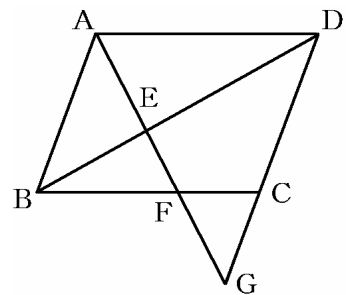
[解答] (1) 3：5 (2) 1：4



[問題]

次の図のような平行四辺形ABCDにおいて、 $BF：FC = 3：2$ とする。BD = 10cmのとき、BEの長さを求めよ。

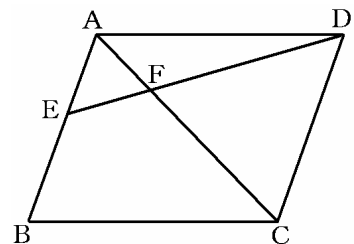
[解答] 3.75cm



[問題]

次の図のように、平行四辺形ABCDがあり、辺ABを2：3に分ける点をE、線分DEと対角線ACの交点をFとする。平行四辺形ABCD面積は AEFの面積の何倍か。

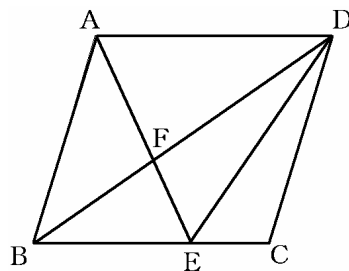
[解答] 17.5倍



[問題]

四角形ABCDは平行四辺形で、 $BE : EC = 2 : 1$ である。
(DEFの面積) : (平行四辺形ABCDの面積)を最も簡単な
整数比で答えよ。

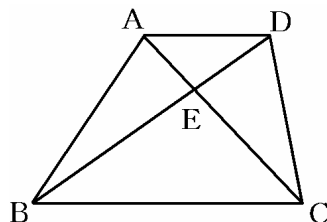
[解答] $1 : 5$



[問題]

ADとBCが平行である台形ABCDで、 $AD = 4\text{cm}$ 、
 $BC = 8\text{cm}$ とする。ADEの面積が 6cm^2 のとき、台形ABC
Dの面積を求めよ。

[解答] 54cm^2



【】中点連結定理（定理の証明）

[問題]

ABCの辺AB, ACの中点をそれぞれM, Nとする。
このとき, MNはBCと平行で, $MN : BC = 1 : 2$ となる
ことを証明せよ。

[解答]

AMNと ABCにおいて
Aは共通...

仮定より $AM : AB = AN : AC = 1 : 2$...

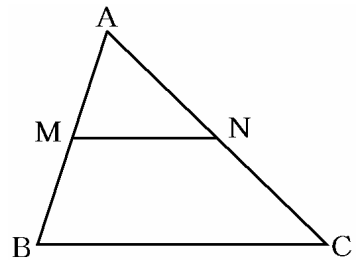
, より2組の辺の比が等しく, そのはさむ角が等しいから

AMN ABC

$MN : BC = 1 : 2$

また, 対応する角は等しいので $\angle AMN = \angle ABC$

同位角が等しいので $MN \parallel BC$



[問題]

ABCの辺ABの中点をMとし, Mを通り辺BCに平行な直線がACと交わる点をNとするとき, $AN = NC$ となることを証明せよ。

[解答]

AMNと ABCにおいて
Aは共通...

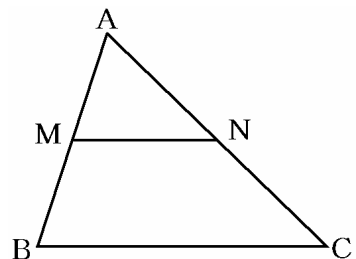
仮定より $MN \parallel BC$ なので, 同位角が等しく $\angle AMN = \angle ABC$...

, より2組の角がそれぞれ等しいので AMN ABC

仮定より $AM : AB = 1 : 2$

$AN : AC = 1 : 2$

$AN = NC$

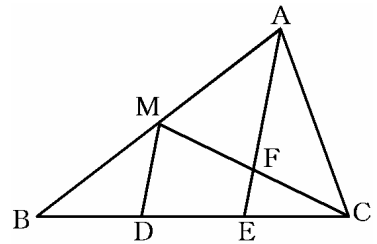


【】中点連結定理 (3分点)

[問題]

三角形ABCで、次の図のように、辺ABの中点をM、辺BCを3等分する点をD、Eとし、AEとCMの交点をFとする。MD = 4cmであるとき、線分AFの長さを求めよ。

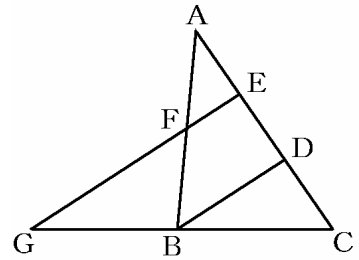
[解答] 6cm



[問題]

次の図で、Fは辺ABの中点であり、E、Dは辺ACを3等分する点である。FGの長さはBDの長さの何倍か。

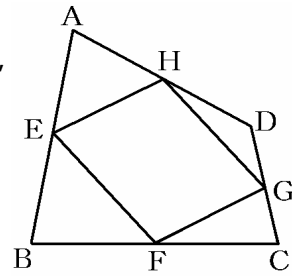
[解答] 1.5倍



【】中点連結定理（平行四辺形になることの証明）

[問題]

四角形ABCDの辺AB, BC, CD, DAの中点をそれぞれE, F, G, Hとすると, 四角形EFGHは平行四辺形であることを証明せよ。



[解答]

ABDにおいて

仮定より $AE = EB$, $AH = HD$ なので中点連結定理より

$BD \parallel EH$, $BD = 2EH \dots$

また, CBDにおいて, 同様にして

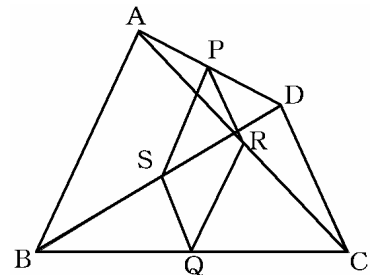
$BD \parallel FG$, $BD = 2FG \dots$

, より $EH \parallel FG$, $EH = FG$

1組の辺が平行で等しいので四角形EFGHは平行四辺形である。

[問題]

次の図の四角形ABCDにおいて, AD, BCの中点をそれぞれP, Qとし, また対角線AC, BDの中点をそれぞれR, Sとするとき, 四角形PSQRは平行四辺形であることを証明せよ。



[解答]

DABにおいて

$DP = PA$, $DS = SB$ なので中点連結定理より

$AB \parallel PS$, $AB = 2PS \dots$

また, CABにおいて, 同様にして

$AB \parallel RQ$, $AB = 2RQ \dots$

, より $PS \parallel RQ$, $PS = RQ$

1組の辺が平行で等しいので四角形PSQRは平行四辺形である。

[問題]

次の図で $AB = CD$ で、 M, N, P はそれぞれ AD, BC, BD の中点である。 PMN が二等辺三角形であることを証明せよ。

[解答]

DAB において

$DM = MA, DP = PB$ なので中点連結定理より

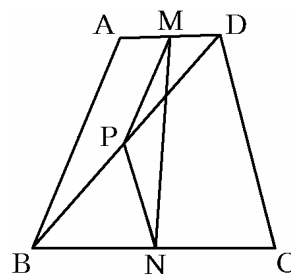
$AB = 2MP \dots$

同様にして BCD において

$CD = 2NP \dots$

仮定より $AB = CD$ なので、より $MP = NP$

PMN は二等辺三角形である。



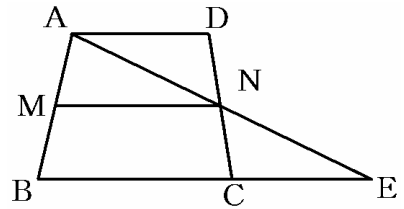
【】中点連結定理（台形の中点連結定理）

[問題]

ADとBCが平行である台形ABCDでAB, DCの中点をそれぞれM, Nとするとき,

$$MN = \frac{1}{2}(AD + BC) \text{で, } MN \text{と} BC \text{が平行になること}$$

を, 次の図を使って証明せよ。



[解答]

ADNと ECNにおいて

仮定よりDN = CN...

対頂角は等しいので AND = ENC...

AD//BEなので, 錯角が等しく ADN = ECN...

, , より1辺とその両端の角がそれぞれ等しいので

$$ADN \cong ECN \quad AN = EN$$

また仮定よりAM = BM

よって中点連結定理よりMN//BE, $MN = \frac{1}{2} BE$

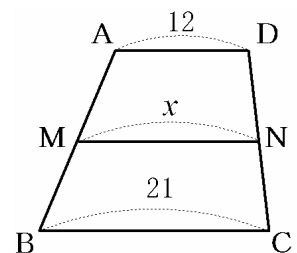
$$ADN \cong ECN \text{なので} AD = CE$$

$$MN = \frac{1}{2} BE = \frac{1}{2} (CE + BC) = \frac{1}{2} (AD + BC)$$

[問題]

ADとBCが平行である台形ABCDの辺AB, DCの中点をそれぞれM, Nとするとき, xを求めよ。

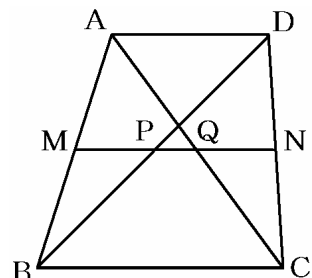
[解答] 16.5



[問題]

次の図で, ADとBCは平行で, M, Nはそれぞれ辺AB, DCの中点である。AD = 8cm, BC = 12cmのとき, PQの長さを求めよ。

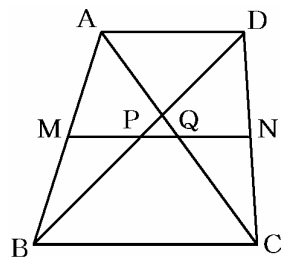
[解答] 2cm



[問題]

次の図で、 AD と BC は平行で、 M 、 N はそれぞれ辺 AB 、 DC の中点であり、 P 、 Q は MN の3等分点である。 AD の長さが 2cm のとき、 BC の長さを求めよ。

[解答] 4cm

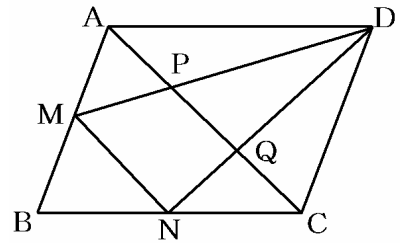


【】中点連結定理（比の配分）

[問題]

次の図の平行四辺形で、 M, N はそれぞれ、 AB, BC の中点とする。このとき、 $PQ : MN$ を求めよ。

[解答] 2 : 3

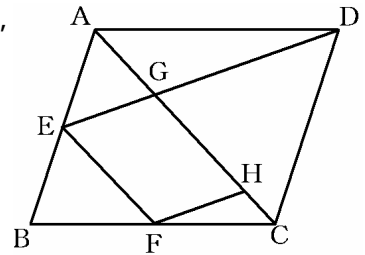


[問題]

次の図で、四角形 $ABCD$ は平行四辺形、 E は辺 AB の中点、 F は辺 BC 上の点で、 EF と AC は平行である。また、 G は AC と DE の交点、 H は AC 上の点で、 EG と FH は平行である。

$AG : GH : HC$ を求めよ。

[解答] 2 : 3 : 1

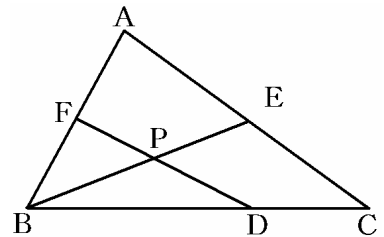


【】中点連結（面積比）

[問題]

次の図のように、 $\triangle ABC$ の辺 BC を2 : 1に内分する点を D とし、2辺 AC, AB の中点をそれぞれ E, F とする。 BE と DF との交点を P とすると、 $\triangle ABC$ の面積は $\triangle BFP$ の面積の何倍か。

[解答] 7倍



[問題]

次の図のような $\triangle ABC$ の辺 BC 上に $BP : PC = 1 : 2$ となる点 P をとり、これと A とを結ぶ。辺 AC の中点を M とし、線分 AP と線分 BM との交点を R とする。四角形 $RPCM$ の面積は $\triangle BPR$ の面積の何倍か。

[解答] 5倍

